



質問 基本方針を決めるうえで留意してほしいことが二つ。ひとつは、そもそも施設名がわかるような愛称の付け方を工夫してほしい。

答弁 個別の案件ごとに検討していきたい。

質問 もうひとつは対象施設の規模。大型施設だけではなく、中小規模の施設も対象にすれば、企業としては応募がしやすいのではないか。

答弁 その通りだ。施設全体ではなく、一部分のみにネーミングライツを導入したり、公衆トイレの例もある。検討したい。

●市民生活における 衛生環境の整備について

公共施設男性トイレの サンタリーボックス設置について

質問 前立腺がんや膀胱がん、加齢による尿トラブル等の理由で尿漏れパッドを使用する男性が増えてきている。それにより、公共施設の男性トイレ個室にサンタリーボックス（汚物入れ）を設置する動きが全国的に広がっている。横手市では、本庁舎1・2・4階と横手・大森両病院に設置されているが、他施設にも広げる考えはあるか。

答弁 サンタリーボックスを必要とする方々が安心して外出できるよう、地域局庁舎や公民館等への設置を進める。

質問 設置したことに対する周知がされていない。また、設置箇所近辺に明示もされていない。徹底すべきだ。

答弁 周知が遅れて申し訳ない。明示についても、今後行っていく。

ゲストティーチャーとして登壇！

7月1日
横手明峰中
出前講座



横手明峰中の総合学習「ふるさと活性化プロジェクト2022」横手を持続可能な地域にするために「一環として、市議会議員がゲストティーチャーとしてお招きいただき、出前講座を開催しました。

当日は5名の議員が「教育文化・市民協働」、「健康福祉」、「生活環境」、「産業振興」、「建設交通」の分野に分かれて登壇。

青山ゆたかは「教育文化・市民協働」を担当し、拳手方式の質問に回答した後、横手市の「応援人口」の取組について説明させていただきました。

それを踏まえてグループディスカッションと発表がありましたが、参加した生徒さんからは様々なキーワードが出され、少しでも想いを伝えることができたいと思います。

限られた時間でしたが、有意義なものとなりました。

ブログ「横手市議会議員 青山ゆたかの活動日記」好評(?)更新中! <http://blueyama.com/blog/>

フェイスブック：青山豊 (yutaka aoyama)